

令和5年度第5回国立大学法人三重大学教育研究評議会 議事概要

日 時 令和5年7月19日(水) 13時30分～14時20分

場 所 事務局2階 大会議室

【一部の構成員等(※を付した者)はオンラインで出席】

出席者 伊藤(正)学長

鶴原、酒井、吉岡、木下、西岡、※田中 各理事

池田、佐久間、尾西、今西、富樫、藤田(達)、小林、村田、金子 各副学長

藤田(伸)、伊藤(信)、堀、森、松村、諏訪部 各学部長・研究科長

遠山、秋元、野阪、久保、神原 各評議員

欠席者 なし

陪席者 服部、小川 各監事

企画総務部長、財務部長、学務部長、施設部長、研究・地域連携部長、国際・情報部長、

医学・病院管理部長

企画総務部総務チーム

◎前回議事概要の確認

学長から、事前に照会した令和5年度第4回教育研究評議会議事概要(案)について、資料のとおり記録に留めたい旨の報告があり、了承された。

I. 審議事項

1. 三重大学学業成績等優秀学生の授業料免除制度による令和5年度前期優秀学生免除者について

吉岡理事から、「資料：審-1、席上配付」に基づき、三重大学学業成績等優秀学生の授業料免除制度に関する規程により、各研究科より推薦された学生を学業成績等優秀学生として決定し、令和5年度前期授業料を全額又は半額免除とすることについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、本件に係る席上配付資料については、本会議終了後に回収した。

2. 共創の場形成支援プログラム(地域共創分野)への申請について

酒井理事から、「資料：審-2」に基づき、JST(国立研究開発法人科学技術振興機構)が実施する「共創の場形成支援プログラム(地域共創分野)」へ、「紀南オープンフィールド構想によるみどりのアントレプレナー共創拠点」を拠点名称として申請することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 三重大学における学生の懲戒に関する指針の一部改正について

鶴原理事から、「資料：審－3」に基づき、試験等における不正行為及び論文等の作成における学問的倫理に反する行為に対する取扱いが、学部・研究科等により異なることを受けて、大学としての対応を統一するため、学生の懲戒に関する指針を一部改正することについて、前回の教育研究評議会での意見や質疑を踏まえた上で説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、本指針については後期（令和5年10月1日）からの施行を予定している旨の補足があった。

4. 令和5年度国立大学法人ガバナンス・コードにかかる実施状況について

木下理事から、「資料：審－4」に基づき、国立大学法人ガバナンス・コードの各原則に対する本学の今年度の実施状況について、自己点検が完了した旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5. 国立大学法人三重大学学則等の一部改正について

木下理事から、「資料：審－5」に基づき、人文学部3年次編入学における選抜方法の変更、医学系研究科における教育研究分野の名称変更及び三重大学工学部規程における文言修正に伴い、国立大学法人三重大学学則等を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6. 三重大学外国人留学生規程の一部改正について

金子副学長から、「資料：審－6」に基づき、中国国家留学基金管理委員会と本学との協定に基づき、中国政府の奨学金を受ける政府派遣留学生の授業料等を不徴収とするため、三重大学外国人留学生規程を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

7. 三重大学みえの未来図共創機構地域圏防災・減災研究センター規程の改正について

酒井理事から、「資料：審－7」に基づき、地域圏防災・減災研究センター運営会議に副議長を置き、議長不在時でも会議が開催できるよう、地域圏防災・減災研究センター規程を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

8. その他

なし

II. 役員会報告

1. 令和5年度第8・9回役員会について

学長から、令和5年度第8・9回役員会について、「資料：役－1、参考1、参考2」に基づき、報告があった。

Ⅲ. 報告事項

1. 意欲的な評価指標の再申請について

木下理事から、「資料：報－1」に基づき、令和5年4月25日付け文部科学省事務連絡にて通知のあった「第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の再申請」について、慎重に検討を重ねた結果、本学としては再申請を行わない方針であるとの報告があった。

2. 若手研究者の育成方針の制定及びJSPS「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」への機関登録申請について

吉岡理事から、「資料：報－2」に基づき、若手研究者の育成方針を定めるとともに、JSPS（日本学術振興会）が実施する「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」への機関登録を行うことについて報告があった。

3. 令和4年度実績報告書について

木下理事から、「資料：報－3」に基づき、令和4年度計画及び評価指標に対する本学の取組実績をまとめ、令和4年度実績報告書を作成したことについて報告があった。

4. 生物資源学部の改組について

木下理事から、「資料：報－4」に基づき、令和6年4月開設にて申請していた生物資源学部の改組について、文部科学省から設置を認める旨の連絡があったとの報告があった。

5. その他

なし

以上